第 79 回北海道高等学校スケート競技・アイスホッケー競技選手権大会
兼　第 78 回北海道スポーツ大会冬季大会スケート競技会
兼　第 81 回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会北海道予選会

大　会　要　項

第 79 回北海道高等学校スケート競技・アイスホッケー競技選手権大会
主　　催　　北海道高等学校体育連盟・北海道教育委員会・公益財団法人北海道スポーツ協会
　　一般財団法人北海道スケート連盟・一般財団法人北海道アイスホッケー連盟
後　　援　　苫小牧市・苫小牧市教育委員会・苫小牧市スポーツ協会
　　札幌市　・札幌市教育委員会・一般財団法人札幌市スポーツ協会
主　　管　　北海道高等学校体育連盟スケート専門部・北海道高等学校体育連盟室蘭支部
　　苫小牧スケート連盟・一般財団法人札幌アイスホッケー連盟

第 78 回北海道体育大会冬季大会スケート競技会
第 81 回国民スポーツ大会冬季大会スケート競技会・アイスホッケー競技会北海道予選会
主　　催　　公益財団法人日本スポーツ協会・公益財団法人北海道スポーツ協会
後　　援　　スポーツ庁・北海道・札幌市・札幌市教育委員会・一般財団法人札幌市スポーツ協会
　　一般財団法人札幌市スポーツ振興財団
主　　管　　一般財団法人北海道スケート連盟・一般財団法人北海道アイスホッケー連盟
　　苫小牧スケート連盟・一般財団法人札幌アイスホッケー連盟
当 番 校　　フィギュア競技・スピード競技（主管校）
　　北海道苫小牧東高等学校　　〒053-8555　苫小牧市清水町 2 丁目 12 番 20 号
　　TEL：0144-33-4141　FAX：0144-33-4143
　　アイスホッケー競技（主管校）
　　北海高等学校　　〒062-8601　札幌市豊平区旭町 4 丁目１－４１
　　TEL：011-841-1161　FAX：011-824-5519

1　大会期日　フィギュア競技　　令和 8 年 11 月 14 日（土曜日）～ 15 日（日曜日）
　　スピード競技　　令和 8 年 12 月 17 日（木曜日）～ 20 日（日曜日）
　　アイスホッケー競技　　令和 8 年 12 月 18 日（金曜日）～ 22 日（火曜日）

詳細日程

日	曜日	フィギュア競技	スピード競技	アイスホッケー競技
11/14	土	公式練習10:30～13:30 開会式(14:00) ショートプログラム、Bクラス表彰式		
11/15	日	公式練習8:00～10:30 フリースケーティング、表彰式		
12/3	木		組合せ抽選会（13:00～） （苫小牧東高校　1F会議室）	組合せ抽選会（14:00～） （北海高校　1F会議室）
12/17	木		公式練習(9:00～10:00 10:15～11:15) ※スタートトライアル(9:30～9:45) (10:45～11:00) ※ブレードチェック(9:45～10:30) 開会式(12:00) 終了後、監督会議(1F会議室)	
12/18	金		公式練習(8:00～9:30) ※ブレードチェック(8:30～8:50) 競技(10:00～) 男5000m、女3000m、男女500m 公式練習	公式練習(12:00～16:00) 開会式・監督主将会議 (17：00～　北海高校　会議室)
12/19	土		公式練習(8:00～9:30) 競技(10:00～)男10000m、女男1000m リレー練習(競技終了後1時間) 公式練習(リレー練習終了後30分)	公式練習（9：00～、15：45～） 競技　1回戦(10：30～)
12/20	日		公式練習(8:00～9:30) 競技(10:00～)女男1500m 女男パシュート、女男2000mR 表彰式	競技　準々決勝(10:30～)
12/21	月			競技　準決勝(10:30～)
12/22	火			競技　決勝(10:10～)

※ 表彰式については各種目別に競技終了後各会場で行います。
※ フィギュア競技の時間及びアイスホッケー競技の１回戦は、参加人数及び参加チーム数により変更があります。

2　会　　場

(1) フィギュア競技

競　　技　　nepia アイスアリーナ

表　彰　式　　nepia アイスアリーナ

(2) スピード競技

監督会議　　苫小牧市ハイランドスケートセンター　会議室

競　　技　　苫小牧市ハイランドスケートセンター

表　彰　式　　苫小牧市ハイランドスケートセンター

(3) アイスホッケー競技

監督主将会議　　北海高校会議室

競技・表彰式　　月寒体育館、星置スケート場

3　種　　目

(1) フィギュア競技

ア 男子【Aクラス】ショートプログラム　2分40秒±10秒

フリースケーティング 3分30秒±10秒(ISU シングル・ジュニア課題)

【Bクラス】フリースケーティング 2分30秒±10秒(ノービスB課題)

イ 女子【Aクラス】ショートプログラム　2分40秒±10秒

フリースケーティング 3分30秒±10秒(ISU シングル・ジュニア課題)

【Bクラス】フリースケーティング 2分30秒±10秒(ノービスB課題)

(2) スピード競技

ア　男子　500m　1000m　1500m　5000m　10000m　2000mR　パシュート(8周)

イ　女子　500m　1000m　1500m　3000m　2000mR　パシュート(6周)

(3) アイスホッケー競技

男子トーナメント

4　競技規則　日本スケート連盟競技規則･規定及び日本アイスホッケー連盟競技規則･規定による。

5　参加資格

(1)　北海道高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒であること。

(2)　当該競技の北海道スケート連盟または北海道アイスホッケー連盟に登録済みの者であること。

(3)　高体連主催大会参加者災害補償制度に加入した者、または加入の意志がある者。

(4)　平成19年4月2日以降に生まれた者(4月2日起算で19歳未満の者)。但し、出場は3回までとし、同一学年での参加は1回限りとする。

(5)　転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。但し、一家転住などやむを得ない場合は、支部長の許可があればこの限りではない。なお、6ヶ月未満の起算は全道大会開催日とする。

(6)　参加する選手は、あらかじめ健康診断を受け、当該学校長が支障ないと判断した者とする。

(7)　引率責任者は当該校の教員で、監督は学校長の認めた教職員とする。ただし、監督については種目の特殊性を考慮し、申出により別途協議する。なお、引率者と監督が同一の場合は教員とする。校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）も可とする。

(8)　引率責任者は選手のすべての行動に対して責任を負うものとする。

(9)　スピード競技において、マネージャーを必要とするときは、当該学校長が参加を認めた者とする。

(10)　フィギュア競技については、申込締切日に以下の級を取得している者とする。

【Aクラス】日ス連FDバッジテスト5級以上

【Bクラス】同テスト4級以下

(11)　参加資格の特例

ア　上記(1)に定める生徒以外で(2)～(6)の大会参加資格を満たした生徒を、別途に定める規定に従い大会参加を認める。

イ　(4)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回限りとする。
なお、高等専門学校については、第3学年までの19歳未満の者に限る。

ウ　統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

エ　部員不足によりチームを編成できない学校については、別に定める申し合わせ事項により、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。

【大会参加資格の別途規定】

1　北海道高等学校体育連盟加盟校以外の学校に在籍し、全道高校体育大会に参加を認められた生徒であること。

2　以下の条件を具備すること。

(1)　大会参加資格を認める条件

ア　北海道高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。

イ　参加を希望する学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。

ウ　各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、部活動時間帯等が高等学校に比べて著しく均衡を失していず、運営が適切であること。

(2)　大会参加に際し守るべき条件

ア　全道高校体育大会参加生徒の指導基準及び全道高校体育大会参加者心得を遵守し、競技種目開催要項及び申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。

イ　大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。

6　チーム編成
(1) 課程(全日制･定時制･通信制)ごとの生徒によるチームであること。
(2) フィギュア競技
　取得級によってクラス別するが、出場者は制限しない。
　但し、学校対抗得点は各学校【Aクラス】出場上位3名の合計とする。
(3) スピード競技
ア 各校ごと1人2距離以内、1距離3名以内出場することができる(1距離4名以上の場合は国スポ少年の部に申し込むこと)。
イ リレーは2名以内補欠を認める。また、パシュートは、4名でチームを形成し、3名の出場とする。
ウ 国スポ予選との同時出場を認める。但し、両大会合わせて2距離以内とする(リレー･パシュートを除く)。
(4) アイスホッケー競技
ア 出場チームの制限はしない。
イ 選手登録は1チーム25名以内とする。
ウ 出場選手は、各校プレーヤー5名以上、20名以内とし、GKは1名以上2名以内とする。
エ 選手は全面を覆うフェイスマスク(顎が完全に隠れること、改造マスクは認めない)及びネックガード、マウスガードを必ず着用すること。

7　競技方法
(1)　フィギュア競技
ア 男子・女子【Aクラス】の競技はショートプログラム及びフリースケーティングをおこない、その総合成績によって個人の順位を決定する。
　※フリーの滑走順はSPの結果のリバースオーダーで行う。
イ 男子・女子【Bクラス】の競技はフリースケーティングのみとする。
ウ 学校得点は、個人の順位の逆転法によって得点をあたえ、その合計点をもって順位を決定する。ただし、同点の場合は、上位者のある学校を上位とする。
(2) スピード競技
ア 全距離1周400mの標準ダブルトラック（Cタイプ）で行う。
イ 男女1000m以上の距離は、カルテットスタートの競技方法を採用する。
ウ 各距離の入賞は8位までとし、得点は、1位8点、2位7点、以下8位1点、とする
エ リレー、パシュート以外の各距離の組み合わせ及び出走順については、昨シーズン及び今シーズンの大会申し込み締め切り日までに行われた日本スケート連盟公認競技会における自己最高記録により組み合わせを行う。高校の部と国スポ予選それぞれに公認タイム順に上位から組み合わせを行い、下位の者から順に滑走する。
オ 同種目の高校の部と国スポ予選の選手の入れ替えは当該種目開始1時間前までとし、1種目につき1名1回限り認める。その際、選手変更届を提出すること。
カ 棄権については、原則、当該種目開始1時間前までとし、棄権届を提出すること。（日本スケート連盟競技規則に基づき、棄権者が出た場合再編成を行う）
キ リレーについては、補欠を含めたチーム内の上位4名の500m公認タイムを申込用紙に記入すること。それを基にランキングを作成して、事前に複数のスピード専門委員が組み合わせを行う。
ク 白、赤、黄、青の腕章は、個人で用意し、脱着も個人で行うこと。デザインは無地に限り、スポーツメーカー等のマークが印刷されているものは使用できない。
ケ 商標マークについては高体連規約に基づき、マーキングを行わなければならない。ただし、都道府県名や学校名については適用しない。
コ リレー及びパシュートに出場する場合は、安全対策として、ヘルメット（ショートトラック競技の基準に適合するもの）・ネックプロテクション・シンガード・アンクルプロテクション・手袋（皮もしくはカットレジスタンス素材）の着用を義務付ける。なお、レーシングスーツは、カットレジスタンスであること、ブレードは両端を丸くカットしてあることが望ましい。パシュートでは、両腕に腕章を着用すること。
サ パシュートの組み合わせは事前に複数のスピード専門委員が行う。パシュートの組み合わせは、本大会1500mのエントリー人数・公認タイムを基に行う。グループをA～Cに分け、Cグループから滑走する。
　なお、組み合わせ確定後、棄権が出た場合の再編成は原則しない。
　・Aグループ　各チーム1500m出場選手の２番目タイムでランキングをつける。
　・Bグループ　各チーム1500m　1名のみの出場チームでランキングをつける。
　・Cグループ　1500mの出場選手がいないチームは、フリー抽選を行う。
シ 以下、別紙スピード競技申し合わせ事項に従う。
(3) アイスホッケー競技
ア トーナメント方式により順位(3位は2校)を決定する。
イ 組み合わせ抽選は下記の要領でおこなう。
　（ア）各支部を8つのゾーンに分ける(但し、1回戦については同一支部とは当たらない)。
　（イ）支部別大会により8校をシードする。
　※1 前年度優勝支部枠1校（本年度同支部の1位校が第1シード、トーナメント左端）、準優勝支部枠1校（本年度同支部の1位校が第2シード、トーナメント右端）とする。
　※2 残り6校のシードについては、上記2校を除いた各支部大会の上位2校をそれぞれシードする。

8　参加申込
(1) 申込方法（次の該当する様式に必要事項を記入し申し込むこと）メール送信すること。
　様式1　　スピード競技　　申込選手一覧表（この様式については、必ずメールで送信すること。）

様式２	スピード競技	距離別申込選手一覧表（2000m リレー・パシュート申込を含む） （この様式については、必ずメールで送信すること。）
様式３	フィギュア競技	申込選手一覧表
様式４	アイスホッケー競技	申込選手一覧表
様式５	アイスホッケー競技	プログラム掲載用選手名簿 （この様式については、必ずメールで送信すること。）
様式６	アイスホッケー競技	選手登録変更届（12 月 18 日（金）監督主将会議の受付時に提出すること。）
様式７	全競技	参加料納付書
様式８	全競技	宿泊連絡書（メール送信）

(2) スピード競技申込ファイル

日本スケート連盟ホームページ（http://skatingjapan.or.jp）国内競技会オンライン大会申込から参加選手の登録番号・パスワード（日本スケート連盟登録者へは葉書で通知済み）を入力し大会名（第 78 回北海道高等学校スケート競技・アイスホッケー競技選手権大会）を選択。出場種目等を入力する。オンラインシステムへの入力については、11 月 25 日(水)12:00 で終了しその後の入力はできない。なお、このシステムを利用し、組み合わせの基準となるタイムランキングのリストを作成するため、「リレー」「パシュート」の入力の必要はない（リレー、パシュート参加者は様式２から事務局で確認する）。

オンラインシステムの入力開始日は、11 月 4 日(水) とする。

(3) フィギュア競技の「コンテンツシート」

「申込選手一覧表」と併せお申込みください。

★フィギュア競技の「コンテンツシート」も下記ＨＰ内の「様式３」の次にあります。

１　必要な書類を郵送するとともに、電子メールで下記アドレスに書類のファイルを送信すること。
・スピード・フィギュア競技（ mamoru-m@hokkaido-c.ed.jp ）
・アイスホッケー競技　　（ hokkai-jimu@hokkai.ed.jp ）
２　必要な書類の書式は、インターネットでダウンロードすること。
・スピード・フィギュア競技　苫小牧東高等学校ホームページ（ https://www.tomahigashi.hokkaido-c.ed.jp ）
・アイスホッケー競技　　北海高等学校ホームページ（ https://www.hokkai.ed.jp ）

(4) 送付先･送金先及び申込期限

■スピード･フィギュア競技
〒053-8555　苫小牧市清水町２丁目 12 番 20 号　　北海道苫小牧東高等学校
全道高校スケート・フィギュア競技選手権大会事務局　　TEL：0144-33-4141　FAX：0144-33-4143
◆送 金 先　　北洋銀行　苫小牧北支店
◆口座番号　　普通　１７０６２１
◆口 座 名　　北海道苫小牧東高等学校　高体連　　代表　岡本浩一

フィギュア競技　※　申込期限　　令和８年 10 月 16 日(金)　必着
スピード競技　　※　申込期限　　令和８年 11 月 25 日(水)　必着

■アイスホッケー競技
〒062-9601　札幌市豊平区旭町４丁目１-41　北海高等学校
全道高校アイスホッケー競技選手権大会事務局　　TEL：011-841-1161　FAX：011-824-5519
◆送 金 先　　北洋銀行　豊平支店
◆口座番号　　649059
◆口 座 名　　北海高校　当番校　代表　秋山秀司

※　申込期限　　令和８年 11 月６日(金)　必着

(5) その他

ア 参加校は、「宿泊連絡書」を各当番校にメールまたはFAXでそれぞれの申し込み締め切り日必着で送付すること。

イ フィギュア競技で使用する音楽について

フィギュア競技の音楽はＣＤを使用し、学校名・使用音楽・音楽の時間・選手氏名を配布されるラベルに明記し、使用面に貼付すること。また、提出音源とは別のソフトで作成した予備（別メディア）の音源も必ず持参すること。

9　参加料

選手（補欠を含む）１名につき7,600円（高体連参加料2,500円＋国スポ予選参加料5,100円）を参加申込書とともに期日までに納入すること。

※　国民スポーツ大会との関係については、別記「16　国民スポーツ大会との関係」を参照すること。

※　スピード競技【スピードスケートまたはショートトラックのバッジテストＣ級及びＤ級資格取得者】参加者は競技種目の関係上、国民スポーツ大会の出場資格を満たさないため、高体連参加料2,500円を参加申込書とともに期日までに納入すること。

※　フィギュア競技【Ｂクラス】参加者は競技種目の関係上、国民スポーツ大会の出場資格を満たさないため、高体連参加料2,500 円を参加申込書とともに期日までに納入すること。

10　プログラム
プログラムは1部600円で販売する。

11　宿　泊
参加校で各々手配すること。

12　表　彰
(1) スピード競技･フィギュア競技
学校対抗男女総合3位までに賞状を、優勝校には優勝杯（持ち回り）を、個人入賞者（8位まで）に賞状を授与する。
ただし、フィギュア競技【Ｂクラス】については、個人入賞者(3位まで)に賞状を授与する。
(2) アイスホッケー競技
第3位までに賞状を、優勝校には優勝杯（持ち回り）を授与する。

13　組合抽選
(1) フィギュア競技　　競技進行を円滑に行うため、連盟による滑走順抽選をおこなう。
滑走順抽選は、参加申込締め切り後に当番校ホームページに掲載する。
(2) スピード競技　　令和８年12月３日（水）13:00　北海道苫小牧東高等学校　1F 会議室
(3) アイスホッケー競技　　令和８年12月３日（水）14:00　北海高等学校　1F 会議室

14　公式練習
(1)　フィギュア競技　　令和８年11月14日（土）11：30～13：25　ショートプログラム
令和８年11月15日（日）　8：00～ 9：55　フリースケーティング
(2)　スピード競技　　令和８年12月17日（木）　9：00～10：00　10:15～11:15
（スタートトライアル9：30～9：45　10：40～10：55）
令和８年12月18日（金）　8：00～ 9：30　競技終了後30分
令和８年12月19日（土）　8：00～ 9：30　競技終了後、リレー練習ののち30分
令和８年12月20日（日）　8：00～ 9：30
(3)　アイスホッケー競技　　令和８年12月18日（金）、19日（土）
※組合せ抽選後、会場と時間の割当てを連絡

15　全国大会について
(1)　出場資格
ア フィギュア競技　　男子・女子ともバッジテスト６級以上で、今大会の上位男子２名、女子９名とする
イ スピード競技　　男女ともバッジテストＣ級以上
ウ アイスホッケー競技　　8校（その他は全国大会要項に準ずる）
(2)　参加申込
フィギュア競技は11月15日（日）・スピード競技は12月19日（土）、12月20日（日）・アイスホッケー競技は12月19日（土）[ベスト８決定後ただちに]までに、申込用紙に必要事項を記入の上、校長の職印を押印し、申込に関する代金を添えて申込を完了すること。
参加申込は各大会競技会場で、北海道高等学校体育連盟スケート専門部事務局が受付ける。

16　国民スポーツ大会との関係
(1) 参加申込
北海道スケート連盟及び北海道アイスホッケー連盟との協議により、本大会に申し込みをした者は、国民スポーツ大会冬季大会北海道予選会（少年の部）（以下「国スポ」という）に参加を申込んだこととする。
(2) スピード競技・フィギュア競技の取扱い
本大会には、1校から出場できる人数の制限(スピードのみ)があり、且つ、国スポとは参加資格が異なるので、本大会に参加する資格のない者でも、国スポに参加することができる。
(3) アイスホッケー競技
本大会参加資格のうち、年齢を超過している者を除き、全員を国スポの選手としての選考対象とする。
したがって、平成19年4月2日から平成20年4月2日の間に生まれた者は、欄外に「高体連のみ」と朱記すること。
(4) 参加資格の比較(主なもの)

高体連	国スポ
・平成19年4月2日以降に生まれた者。 ・高体連に加盟している学校の生徒。 ・転校後６か月未満の者は除く。	・平成20年4月2日以降に生まれた者（ただし、スピード競技、フィギュア競技に関しては中学３年生も参加できるものとする)。 ・高体連に加盟していない学校の生徒。または、高校生でなくてもよい。 ・転校による条件はない。

(5) 国スポ予選（少年の部）にのみ参加する者は、国スポ予選申込書によって申し込むこと。
(6) スピード競技へ参加する中学3年生は、前年度の北海道中学校スピードスケート競技会各種目10位以内の選手とする。
(7) 国民スポーツ大会に北海道選手団として選考された選手は、原則必ず出場しなければならない。（ただし、今年度は全国中体連と日程が重なっているため、その限りではない）

この事業は、競輪の補助を受けて実施します。

競輪の補助事業